

ベトナム国

ベトナム国

多言語対応 X 線検査支援システムに
関するニーズ確認調査

調査完了報告書

2024年2月

株式会社アイエスゲート

目次

I. 事業計画書	3
1. 自社戦略における本調査の位置づけ市場環境	3
1.1 e-検査ナビシリーズのベトナムへの展開の可能性について調査	3
2. 市場環境	5
2.1 市場規模・推移	5
2.2 競合動向	6
3. ターゲット顧客・ニーズ	6
3.1 ターゲット顧客	6
3.2 ターゲット顧客のニーズ（顧客の直面している問題）	6
4. 製品・サービス概要	7
5. フィージビリティ（技術／運営／規制等の実現可能性）	9
5.1 技術・価格の現地適合性	9
5.2 市場性	10
5.3 法規制・その他障壁	10
6. 将来的なビジネス展開、ロードマップ	11
6.1 事業規模のイメージ	11
6.2 進出形態・実施体制のイメージ	12
6.3 事業化に向けたスケジュール	21
6.4 事業化の条件・課題・リスク	21
参考文献	23
II. ロジックモデル	25
III. 添付資料	26
ハノイにおける健康診断を行っている医療機関のリスト	27
ホーチミンにおける健康診断を行っている医療機関のリスト	30

I. 事業計画書

本報告書冒頭に記載の調査を実施した結果として当社が作成した事業計画書を以下に示す。

1. 自社戦略における本調査の位置づけ

1.1 e-検査ナビシリーズのベトナムへの展開の可能性について調査

ベトナムは人口約 1 億人の東南アジアにおける大国の一つである。1980 年代に始まった経済自由化・対外開放政策（いわゆるドイモイ政策）を採用したことによって経済成長が続いている。ベトナムは東南アジア主要国の中でも唯一労働者に対する定期健診が義務化されており、胸部 X 線検査は健診項目の一つである [1]。

かつて日本も「労働基準法」の、「労働者が常に健康な状態で労働に従事するには、結核等の感染症を代表とする健康異常をできる限り早期に発見することが必要であり、定期的な健康診断の実施が不可欠である」との認識に基づき、労働者に対する健康診断を使用者に義務づけた。1972 年に制定された「労働安全衛生法」には、「労働基準法」以来の結核を中心とした項目と併せて血圧測定等の項目が追加され、以降、感染症対策以外の健康管理を目的とした健康診断項目が随時追加され、現在の定期健康診断となっている [2]。また、がん(悪性新生物)による死亡者数が年々増加し死亡原因 1 位となり、対策型がん検診が行われている。対策型がん検診は、科学的根拠から 5 つのがん検診が行われており、その内 3 つは X 線を用いた検査が行われている。胃がん検診の胃部 X 線検査、肺がん検診の胸部 X 線検査、乳がん検診の乳房 X 線検査である。



図 1 がん検診における X 線検査

X線検査は装置や検査技術だけではなく、検査者からの呼吸や体位変換などの指示が被検者に円滑に伝わることで質が高い検査となる。



図 2 質が高いX線検査の構成要素

従来、音声のみで行われていた検査指示をイラストや文字、多言語で伝えることを支援するシステム『e-検査ナビシリーズ』は、日本全国の医療機関において活用されている。在住ベトナム人など日本語がわからない外国人や音声が届きづらい方々などをはじめとして、健聴者にとっても指示が見えることはわかりやすいとされ、リピート導入されている。



微妙な指示もちゃんと伝わる



アイコンをタッチするだけで伝わる

多言語X線検査支援システム「e-検査ナビ[®]」シリーズ

図 3 質が高いX線検査を支援する e-検査ナビシリーズ

ベトナムは、かつての日本と同じように人口が増加して経済成長をしている。ベトナム国民の健康をめぐる施策も日本と類似するのであれば、X線検査の重要性が高まると考えられる。また、日本は先進国として途上国支援を行っている。途上国支援とともに日本の医療技術・サービスの国際展開支援(アウトバウンド)することで、途上国が抱える社会課題の解決への貢献を通じた我が国のプレゼンスの向上、および拡大するヘルスケア分野の需要・市場の獲得に取り組んでいる [3]。日本

式の対策型がん検診に関する医療技術・サービスがベトナムへ展開することで、ベトナムの方々の命を救うだけでなく、日本式の対策型がん検診の有用性がベトナムでも評価されることで、日本国民のがんやがん検診に対する理解促進にも繋がることにもなる。

そこで、ベトナムの健康診断におけるX線検査に関する現状調査を行うことで、e-検査ナビシリーズのベトナムへの事業展開の可能性の検討を行った。

2. 市場環境

2.1 市場規模・推移

ベトナムの人口は、2000年は7,991万人、2006年は8,462万人、2012年は8,980万人、2018年は9,554万人と増加しており [4]、東南アジアにおける大国の一つである。近年の実質 GDP 成長率でも、2021年は2.6%、2022年は8.0%と増加している。日系企業はベトナムへ進出しており、キヤノン、パナソニック、ホンダ、トヨタ、富士通など企業数は1,990社といわれている [5]。2022年のベトナムへの在留邦人数は21,819人であり、国別在留邦人数の順位では、2021年の14位から2022年は13位となっている [6]ことから、ベトナムの医療の発展はベトナムで暮らす邦人の健康を維持するためにも重要となる。

ベトナムの健診に関して、定期健診を推奨している政府機関と推奨内容について調査したところ、労働法152条で労働者の年1回の定期健診が義務化で、法定定期健診項目で画像診断は胸部X線のみであった。健診制度や生活習慣病に関連する政策・計画には、健診実施率向上のために2020年に政府が法律を改正し、健診を実施しない企業への罰金の引き上げを実施しているほか、2015年の国家NCD戦略（ガン・糖尿病など生活習慣病の予防と対策）で、疾病の早期発見と診断が重要と記載されていた。また労働法において第84/2015/QH135号労働安全衛生法を2015年6月25日に公布し、労働の安全と衛生、労働災害、職業病にかかわる方針と制度、および安全と労働衛生に関連する組織や個人の責任と権利、国家の労働安全保障管理に関する事項を規定している。2023年2月13日には保健省が2025年までに住民の健康保護・ケア・改善の計画に関する決定第788/QD - BYT号を発行し、医療予算の30%以上を予防医療に使用することに言及している（VNCDIC）。

日本の人口はベトナムの約1億人を超えているが医療機関の数は大きく違う。日本の約18万施設に対してベトナムは約1万4千施設と10分の1以下である。逆に言えば、ベトナムの医療機関は今後10倍に増加する可能性があり、医療機器に関する市場規模は更に拡大すると推測される。

2.2 競合動向

今のところ、多言語対応X線検査支援システム『e-検査ナビシリーズ』の競合は日本をはじめベトナムにおいても存在していない。

がん検診におけるX線検査という狭い領域ながらも、検査中のみならず検査前後の検査者が被検者に伝えたい内容を円滑に支援するというコンセプトとコンテンツの実用性の高さは、他社の参入障壁ともなっている。また、高性能の検査装置とその装置を取扱える技術を有してはじめて、検査時の意思疎通の課題の重要性を認識する [7]。従って、ベトナムでは検査時の意思疎通が円滑に行われなかったことによる被検者の動作不良やタイミングのズレなどが検査画像に影響することを重要視していない医療機関が多く、「通訳を介して」「ジェスチャー」などで指示内容を伝えることが一般的となっており、検査時の意思疎通への改善のニーズはあまり顕在化していない。

その「通訳」が『e-検査ナビシリーズ』の競合になるかと言えば、競合とにならない。コミュニケーションには「双方向」と「一方向」の2種類のコミュニケーションがある。「通訳は双方向のコミュニケーション」を支援し、「e-検査ナビシリーズは一方向のコミュニケーション」の支援に特化したものだからである。問診など双方向でやり取りする場合には通訳が有用であるが、「息を吸って」や「右を向いて」などのX線検査の指示は、検査者が指示したい任意のタイミングで被検者にわかりやすく速やかに伝わるのが重要であるため「e-検査ナビシリーズ」が有用となる。つまり、「通訳」と「e-検査ナビシリーズ」は共存することでより良い医療の提供に繋がると考えている。

3. ターゲット顧客・ニーズ

3.1 ターゲット顧客

ターゲット顧客は、次の2つである。

- ① ベトナム政府、②ベトナムの医療機関

3.2 ターゲット顧客のニーズ（顧客の直面している問題）

前述したとおり、ベトナムの医療において直面している問題は、1億人という人口に対して医療機関の数と医療従事者の数がはるかに少ないことと言える。だからこそ、理想的な状態を目指すターゲット顧客のニーズは下記のように考える。

① ベトナム政府

定期健診が雇用者に対して義務付けられているものの、実際は半分程度の企業しか定期健診を実施していないといわれている。また、死亡要因でも結核等の感染症の割合が減少し、がんなど非感染症の割合が増加している [4]。保健省による「保健セクター5か年開発計画」に示された目標の中にも、「予防医学と国家保健医療

プログラム分野の強化」「健康診断および治療の質の強化および向上」があることから、健康診断の受診率向上やがん検診の体制づくりが重要となってくると考えられる。

② ベトナムの医療機関

ベトナムに存在する医療機関 14,797 施設の内、1,365 施設が健康診断を実施しているといわれている [8]。渡航調査で訪問した健康診断を行っている医療機関において、健康診断の検査項目には胸部X線検査が入っていた。受診者数が増加し、健康診断の受診率が向上すれば、X線検査装置は高額医療機器であることから有効活用するためにも、円滑な検査が重要となってくる。日本式の対策型がん検診が行われるようになれば、胃がん検診における胃部X線検査は特に検査時の意思疎通を円滑にすることが重要となる。

また、意思疎通が円滑になるということは、これまで意思疎通が困難だった、ベトナム在住の外国人や聴覚障害者にとっても安心して検査を受診できることにも繋がる。

4. 製品・サービス概要

＜多言語対応X線検査支援システム「e-検査ナビシリーズ」＞
 がん検診（X線検査）時の意思疎通を円滑にすることを支援するシステム。従来、音声のみで行われていた検査者から被検者への指示を、音声だけではなく、イラストや文字、多言語でわかりやすく伝えることを支援する。



図 4 e-検査ナビシリーズの特長

胃がん検診における胃部X線検査時の支援システムをはじめ、肺がん検診の胸部X線検査、胸部CT検査や乳がん検診の乳房X線検査の支援システムとして、検査者から被検者への指示の支援だけではなく、待ち時間に被検者が検査のことを学習することを支援するシステムを含め9つのシステムがある。



図 5 e-検査ナビシリーズの一覧

e-検査ナビ シリーズは、1 方向のコミュニケーションを支援することに特化したシステムであるので、様々な分野でも応用展開可能である。その中でも、研究開発と製品化の優先順位は、日本の死亡原因および、コミュニケーションの困難さから、死亡原因 1 位である「がん」、そして離れたところから指示を行う「がん検診におけるX線検査」を支援するシステムから取り組んでいる。

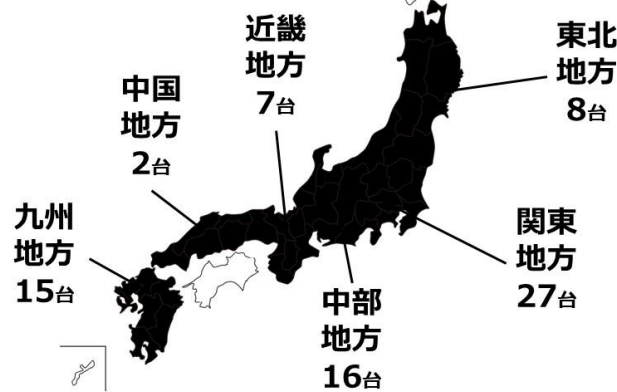
また、e-検査ナビシリーズは、コミュニケーションを支援するシステムであり医療機器ではなく、X線装置と一切連携することなく単独で動作するシステムとしている。X線装置と連携したり組み込んだりすると薬事申請等が必要となりコストもかかることやカスタマイズやブラッシュアップが任意に行えない上に、開発費も開発期間も長くなり、提供価格も高くなるため提供側と導入側の双方にとってメリットが無いからである。

この e-検査ナビシリーズは、日本において 35 カ所の医療機関で 75 台のシステムが活用されている。

導入状況: 全国35施設 75台

【e-検査ナビ シリーズ】

(2023年8月31日現在)



2023-08-31

図 6 e-検査ナビシリーズの導入状況

「e-検査ナビシリーズ」を活用することで、音声だけの指示では伝わらない聴覚障害者や日本語がわからない外国人の被検者も安心して受診することができ、検査を行う側にとっても、検査指示を伝えたいタイミングでわかりやすく伝えることで検査指示の齟齬がなくなり短時間に質の高い検査に繋がっている [7]。「特に、日本国内において近年増加しているベトナム人の方々の検査を日本人の検査者が日本人の被検者の検査を行うのと同様に円滑に質の高い検査を行える」と導入先医療機関からの評判も高い。

従って、「e-検査ナビシリーズ」がベトナムの医療機関に導入されれば、ベトナム人の検査者が聴覚に障害がある被検者はもちろん、ベトナム語がわからない日本人をはじめとした外国人の検査を円滑に質が高く行えることができる。また、「e-検査ナビシリーズ」があれば、高度な検査技術を有する日本人の検査者もベトナムにおいて、円滑に検査指示を行うことができるようになることから、胃がん検診における胃部X線検査などの撮影技術をベトナムの診療放射線技師へ共有するなど日本式の対策型がん検診の展開に寄与することも可能となる。

5. フィージビリティ（技術／運営／規制等の実現可能性）

5.1 技術・価格の現地適合性

技術面では、ユーザーインターフェースをグローバル仕様に改良する必要がある。例えば、検査者の操作画面のアイコンの文字を英語に統一したり、検査者の言語がベトナム語であれば、被検者の外国語の指示文にベトナム語も併記する等が必要となる。既にプロトタイプを構築して検証済みである。

価格面では、ソフトウェアを実装するタブレット端末を日本国内で

調達するのか、ベトナム国内で調達するのかによって変わってくる。例えば、胃部X線検査時の支援システム「e-検査ナビ」で選定しているタブレット端末は、堅牢性があり、タッチパネルが耐薬品機能であるなど、医療の現場での使用環境に適したものを採用している。同一製品はベトナムでは販売していないということから、日本国内で実装した端末を輸出するか、ベトナム国内で同等品を入手して実装するか検討を行う。

5.2 市場性

人口の増加に伴い健康診断の件数および重要性も増してくる。がん対策の必要性も高まることから、X線検査のニーズも高まりX線検査における意思疎通の円滑化のニーズも顕在化してくると考えられる。世界保健機関（WHO）のデータをもても、日本と同様にベトナムも乳がん、肺がん、胃がんの罹患率と死亡率が高い [9]。

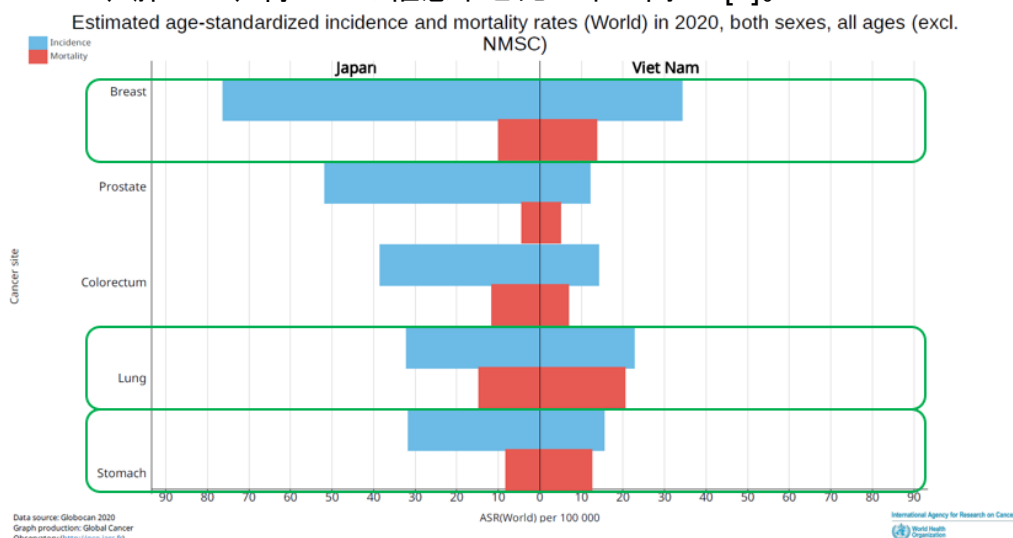


図 7 日本とベトナムにおけるがんの罹患率と死亡率

(出典) Globocan 2020 International Agency for Research on Cancer 2023, "Estimated age-standardized incidence and mortality rates (World) in 2020, both sexes, all ages (excl. NMSC)," World Health Organization (WHO), 2023.

なお、ハノイとホーチミンにおける健康診断を行っている医療機関のリストは資料として巻末に添付した。

5.3 法規制・その他障壁

ベトナムの法規制等は下記の通りである。

<知的財産保護>

・知的財産法として工業所有権（発明、商標、工業意匠、回路配置利用権、実用新案、地理的表示、商号及び営業秘密などが保護の対象とされています。）、著作権、植物品種権の3分野が一つの法令に集約されている。著作権関係については22/2018/NĐ-CPなどがある。通達として01/2007/TT-BKHCHNが関連している。

- ・特許発明の保護期間は出願日から 20 年（法 93 条 2 項）。更新等を行うことはできない。
- ・商標の保護期間は出願日から 10 年。更新は回数の制限がなく、1 度の更新により 10 年の保護期間が与えられる（法 93 条 6 項）。

<模倣品対策>

司法対応においては、民事上又は刑事上の責任追及を行い、民事上では賠償請求をはじめとして侵害物の廃棄など侵害停止措置（法 202 条）等の請求を求めることになる。民事司法上の対応については 2006 年から 10 年間で 168 件が受理されたにとどまり、活発な活用実態があると必ずしも言い切れない点が指摘されている。

<医療機器、周辺機器に関する法規制>

現地での聞き取り結果も踏まえて、アプリケーションに関する規制はないことを確認した。

従って、「e-検査ナビシリーズ」はアプリケーションソフトウェアであり、医療機器ではないため、法規制の対象ではない。しかしながら、ソフトウェアは模倣されるリスクがある。特にベトナムにおいては、不正コピーした海賊版が流通していることをベトナム政府も知りながら対策できていない現状である。

e-検査ナビシリーズをベトナムで普及させていくためには、模倣対策が重要であるが、技術的な模倣対策や特許などの知財としての模倣対策はベトナムにおいては意味をなさないということも渡航調査で知ることができた。従って、模倣される機会を減らすことと、初期の展開を ODA などで行うことで日本政府への信用と信頼を盾にすることも重要である。

また、ベトナムに進出している日系企業は、直接販売は商習慣やお金の回収などリスクが高いため、現地販売代理店を通じて販売しているとのことであった。e-検査ナビシリーズをベトナムで販売する際には、ベトナムに進出している日系企業経由で販売を行うことで、進出企業が培った販売ルートを活用させてもらいリスク回避に繋げる。

6. 将来的なビジネス展開、ロードマップ

6.1 事業規模のイメージ

ベトナムの各自治体において最低 1 ヶ所の医療機関に導入されることを想定する。全国 774 市町に 1 台

（内訳は、特級市 2、一級市 15、二級市 21、三級市町 42、四級市町 68、四級町 626（2014 年 12 月 31 日時点））

6.2 進出形態・実施体制のイメージ

＜日本式対策型胃癌検診(胃部X線)をベトナムで普及させる＞

e-検査ナビシリーズを活用すれば、日本式の対策型がん検診におけるX線検査をベトナムでも同じように行うことができる。中でも、胃癌検診で行われる胃部X線検査をベトナムで普及させることは有用性が高いと考える。肺がんや乳がんとは違い胃癌は欧米での罹患率も死亡率も低い [9]。しかし、日本では、胃癌の罹患率も死亡率も高かったことから胃部X線検査の装置も撮影技術も欧米と違い進出し続けてきた。

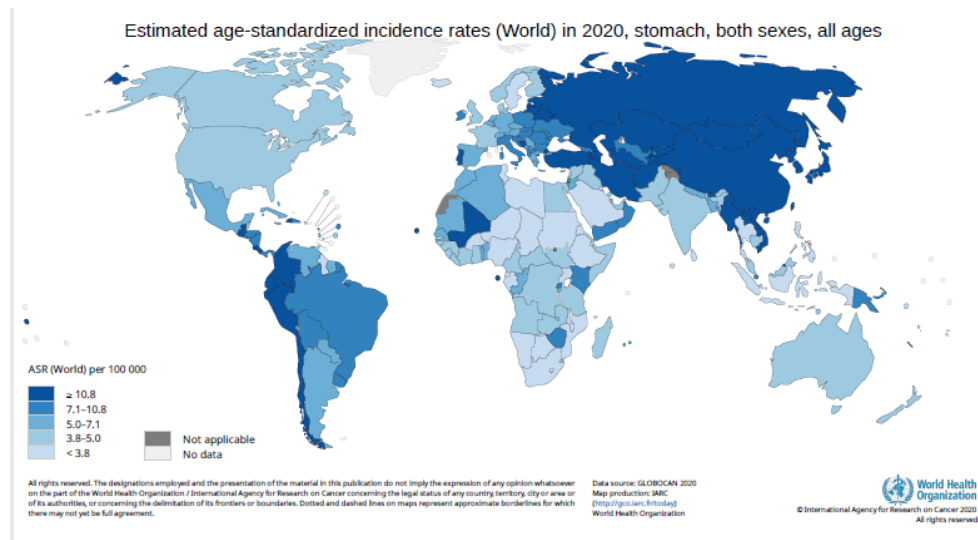


図 8 世界における胃癌罹患率ヒートマップ

(出典) Globocan 2020 International Agency for Research on Cancer 2023, “Estimated age-standardized incidence and mortality rates (World) in 2020, both sexes, all ages (excl. NMSC).” World Health Organization (WHO), 2023.

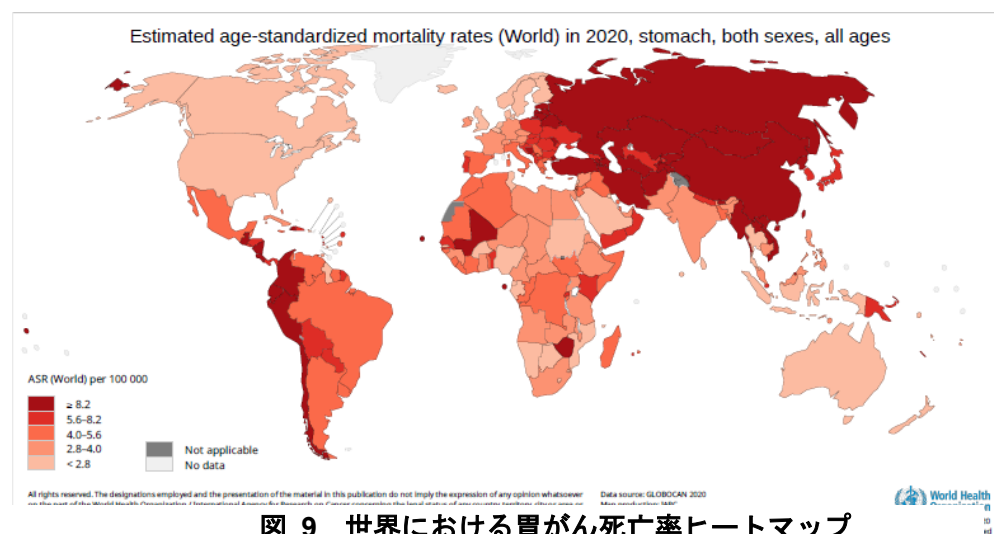


図 9 世界における胃癌死亡率ヒートマップ

(出典) Globocan 2020 International Agency for Research on Cancer 2023, “Estimated age-standardized incidence and mortality rates (World) in 2020, both sexes, all ages (excl. NMSC).” World Health Organization (WHO), 2023.

近年、日本においては内視鏡検査も対策型がん検診の一つとなっている。厚労省研究班/国立がん研究センターによるがん検診有効性評価ガイドラインでは、胃部X線検査と胃管内視鏡検査の推奨グレードは同一の「B」であり利益が不利益を上回る（複数の観察研究において死亡率減少効果を示す相応な証拠あり）とされている [10]。

表 1 胃部X線検査と胃管内視鏡検査の特徴

『胃部X線検査と胃管内視鏡検査は補い合う検査』

	胃部X線検査	胃管内視鏡検査
推奨グレード	B	B
推奨の内容	複数の観察研究において死亡率減少効果を示す相応な証拠があり、その結果には一貫性がある。	複数の観察研究において死亡率減少効果を示す相応な証拠がある。
不利益	偽陽性、過剰診断、放射線被ばくがある。高濃度バリウムの普及後、誤嚥の報告が増加している。	偽陽性、過剰診断のほか、前処置の咽頭麻酔によるショックや穿孔・出血などの偶発症があり、重篤な場合は緊急性を要する。
早期がん	○	○
粘膜面の観察	間接	直接
生検(組織採取)	×	○
ピロリ菌の検査	×	○
検査時の苦痛	小さい	大きい
食道、胃、十二指腸への流れの観察	○	×
胃の形全体の観察	○	×
被ばく	有り(健康上問題なし)	無し
感染報告	無し	有り(細菌、真菌、ウイルス)
検査後	下剤でバリウム排泄	咽頭麻酔がとれるまで食事できない
費用	安い	高い

「有効性評価に基づく胃がん検診ガイドライン」2014 年度版では、胃 X 線検査、胃内視鏡検査、ペプシノゲン検査(単独法)、ヘリコバクターピロリ抗体検査(単独法)、ペプシノゲン検査とヘリコバクターピロリ抗体検査の併用法について、利益(胃がん死亡率減少効果)と不利益を検討している。

胃がん検診の方法について、ガイドライン作成委員会は、エビデンス・レポートを再検討し、胃がん検診として採用するための科学的根拠を検討した。さらに、胃がん罹患率および死亡率、各方法の利益と不利益を勘案し、推奨グレードを決定し、ガイドラインを作成している。

推奨グレード

- ・胃 X 線検査 (証拠のレベル 2+、推奨グレード B)
- ・胃内視鏡検査 (証拠のレベル 2+、推奨グレード B)
- ・ペプシノゲン検査(単独法) (証拠のレベル 2-、推奨グレード I)
- ・ヘリコバクターピロリ抗体検査(単独法) (証拠のレベル 3、推奨グレード I)
- ・ペプシノゲン検査とヘリコバクターピロリ抗体検査の併用法 (ABC 検査) (証拠のレベル 3、推奨グレード I)

以上から、日本において対策型の胃がん検診は、胃部X線検査と胃部内視鏡検査が科学的根拠があるがん検診として実施されている。

それぞれの検査には特徴があり、補い合う検査ともいえる。

胃部内視鏡検査は、検査の特性上、胃部X線検査の約2倍の検査時間がかかることと医師が行わなければならないため、コストもかかる。

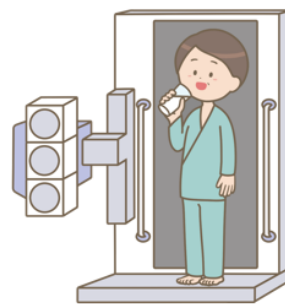
一方、胃部X線検査は医師だけではなく診療放射線技師も行うことができ、検査時間は約5分と短時間で数多くの検査が行える。例えば、1年間の稼働日を240日で4時間/日とした場合、内視鏡検査だと5,760人/年であり、胃部X線検査だと11,520人/年と倍の人数の検査が行えることになる。



胃部内視鏡検査

検査時間10分で4時間を1年
(20日/月=240日稼働)

5,760人/年



胃部X線検査

検査時間5分で4時間を1年
(20日/月=240日稼働)

11,520人/年

図 10 胃がん検診方法別 1年間の推定検査人数

ベトナムは日本と同様に胃がんの罹患率と死亡率が高く、人口も約1億人であることから、ベトナムの胃がん死亡率減少のために、日本式の対策型胃がん検診における胃部X線検査をベトナムで普及させることが重要と考える。

そうすれば、日本の医療技術・サービスの国際展開支援(アウトバウンド)の一つとなりつつ、ベトナムにおける胃がん死亡率の減少に貢献できる。ベトナムでも胃部X線検査の効果が広がることで、日本においても胃部X線検査の価値の再認識にも繋がり、がん検診の受診率向上にも繋がる事が考えられる。

近年、胃がんはピロリ菌感染症であるという考えが通常になってきた。ピロリ菌でも米型と東アジア型があり、東アジア型の方が胃がんを起こす作用が強いといわれている [11]。

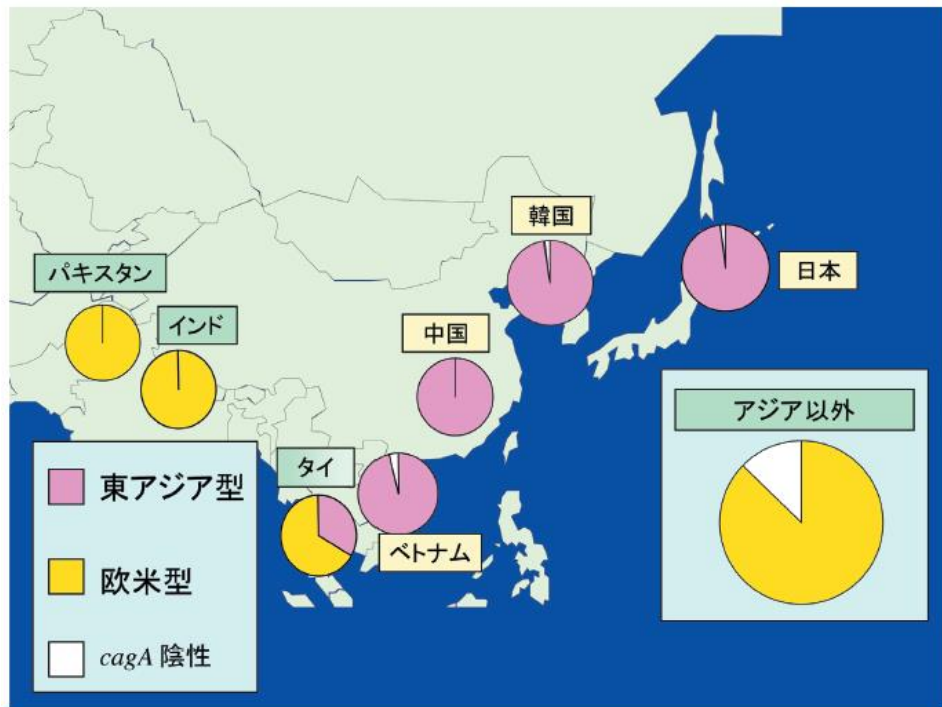


図 11 アジアにおける *cagA* 遺伝子繰り返し配列のタイプ

(出典) 山岡吉生, “ピロリ菌感染の分子疫学,” 特定非営利活動法人 日本胃がん予知・診断・治療研究機構, 2011.

ベトナムの医療事情について、日本の外務省のホームページには次のように記載されている [12]。

(イ) 医療環境・水準

医療環境・水準とも日本や周辺アジア先進国と比べ劣ります。さらに都市部と地方の医療環境は大きく異なり、医療水準の地域格差は近年ますます拡大しています。また、公立医療機関と私立医療機関においても医療環境は大きく異なります。公立では医療スタッフ、患者受容能力、医療機器等の絶対数が不足しています。それは地方においてより顕著で、患者が中核病院に集中するため中核病院は常時受診者で混雑し、本来の機能が果たせない状況です。われわれ外国人が公立病院を受診することは、言葉の問題があり交通事故など緊急時以外は滅多にありません。

(エ) 食品衛生

高温多湿である当地の気候は病原体の繁殖には絶好の環境であるにもかかわらず、流通ルートを含む生鮮食品を扱う現場は衛生管理が徹底されているとは必ずしも言えず、一年を通して経口感染（食中毒）のリスクが高いです。

(イ) 急性胃腸炎・食中毒・寄生虫症

下痢は当地ではきわめて日常的な病気です。比較的軽い症状で終

わる場合が多いものの、細菌性食中毒、ノロウイルス感染症などで重症化する場合もあり、衛生状態の悪い環境では細菌性赤痢、アメーバ赤痢も決してまれな病気ではありません。また、寄生虫症もまれな病気ではなく、当地の代表的な寄生虫としては回虫、蟯虫、鞭虫などが挙げられ、定期的に駆虫薬を服用することを勧めている医師もいます。A型肝炎は、A型肝炎ウイルスに汚染された水や食品（魚介類、野菜など）を摂取することにより感染します。当国は感染リスクの高い国と言われているので、A型肝炎の予防接種が勧められています。腸チフスはサルモネラ菌の一種であるチフス菌による経口感染症ですが、当地では細菌性赤痢、アメーバ赤痢、A型肝炎などよりも罹患率は低いものの、腸チフス汚染地域（感染リスクの高い地域）に指定されているので注意が必要です。

このように衛生環境の悪いベトナムでは、東アジア型のピロリ菌の経口感染が広がりやすい環境であり、1億人という人口に対して医療機関の数やスタッフ数が足りない現状からも、経口で検査を行う内視鏡検査は、消毒や滅菌など衛生管理が特に重要であり、感染リスクの面からも内視鏡検査を対策型の胃がん検診として実施することは難しいと考えられる。

また、欧米の医療機器にはない日本製医療機器の存在価値の向上にも繋がるため、ベトナムに進出している島津製作所のX線透視撮影装置の価値が再認識されることにもなる[13]。

胃部X線検査は被検者に検査者の指示を円滑に伝えることが特に重要な検査であるが、「e-検査ナビ」があれば、日本の胃がん検診専門技師の資格を持つ診療放射線技師がベトナムにおいても日本と同様に検査指示を行うことが可能になり、1

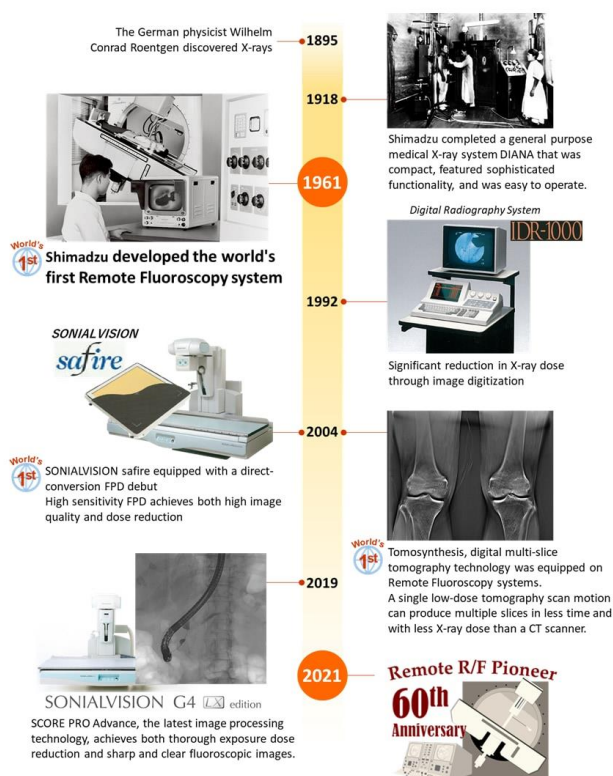


図 12 遠隔操作X線透視撮影システムの歴史

(出典) Story of Remote-controlled Fluoroscopy System Pioneer. Milestones of Shimadzu Remote R/F system. <https://www.shimadzu.com/med/remote60.html>

拠点だけでも年間に約 1 万人以上の胃がん検診を行うことが可能になる（検査時間 5 分で 4 時間/日を 240 日稼働した場合）。

ベトナムで暮らす邦人が増加していることもあり、日本人向けに胃部 X 線検査を行っている施設を渡航調査において訪問することができた。その一つの医療機関においては、X 線透視撮影装置が導入されておらず、一般撮影装置で検査されている状況であった。別の医療機関では、日本人向けに胃部 X 線検査を行うために X 線透視撮影装置(欧州メーカー製)を導入していたが、日本で胃部 X 線検査を行う際に使用する X 線透視撮影装置には標準搭載されている「圧迫筒：腹部を圧迫して胃粘膜病変の深さを写し出すために必要」が無かったりと、現状のベトナムでの胃部 X 線検査は、装置の選定も撮影方法も大きな課題を抱えている。このように、ベトナムにおける胃部 X 線検査が日本のように行われていない要因には、ベトナムの歴史で南北に分断されていた時期（1954～75 年）が影響しているとも考えられる。北ベトナムでは中国由来の伝統医学が積極的に活用され、南ベトナムでは、フランス植民地以降西洋は西洋医学を称揚し、伝統医学の医師に対しては何度もその役割と地位を制限しようとしたとされている。南ベトナムでは伝統医学を公的医療制度内に編制しようとしたものの、結局、伝統医学を利用した医療制度・教育制度など、多分野にわたる体系的な制度は完成できないまま、1975 年の国家の崩壊を迎えた。南北統一後は、北ベトナムの流儀によって「民族伝統医学」の看板を掲げて、医療制度は統合されていったといわれている [14]。

つまり、ベトナムの医療は、フランスの植民地や南北の分断、戦争などにより、フランス式の西洋医学や中国由来の東洋医学から現在に至っていることから、日本のように胃部 X 線検査が進化する機会が無かったともいえる。ベトナム在住邦人のためにも、日本だからこそ進化した日本式の胃がん検診（胃部 X 線検査）のベトナムへの普及が必要であり e-検査ナビシリーズがあるからこそ、実現に繋げることができると考える。

e-検査ナビシリーズをベトナムで普及させていくためには、模倣対策が重要であるため、ベトナムに進出している信用と信頼がおける日系の医療機器メーカー経由で展開していく必要がある。肺がん検診で使用される一般 X 線撮影装置や乳がん検診で使用されるマンモグラフィ装置について、渡航調査で訪問した医療機関で導入されているのは、欧米や韓国製の装置がほとんどで、残念ながら日本製の装置は普及していないという現状であった。そのことから、日本の装置メーカーにとって優位性がある胃がん検診における胃部 X 線検査装置とともに e-検査ナビシリーズを普及させる仕組みづくりが有用と考える。

＜日本式胃がん検診のモデルケースとなる場所をつくる＞

下記の医療機関リストを組み合わせることで最適となる候補を絞り込み検討する。

- ・ 運営形態別(所管別)ベトナムで検診を行っている医療機関
- ・ 外国人の健診受診医療機関リスト
- ・ 邦人向けメディカルサポート会社と提携している医療機関
- ・ 保健省選定のコア病院
- ・ 島津ベトナムや JVC の販売先医療機関
- ・ 渡航調査で訪問した医療機関

＜日本式胃がん検診をベトナムの診療放射線技師へ共有する＞

「e-検査ナビ」を活用して日本の胃がん検診専門技師の資格を持つ診療放射線技師がモデルケース医療機関で日本式の胃がん検診を行う。

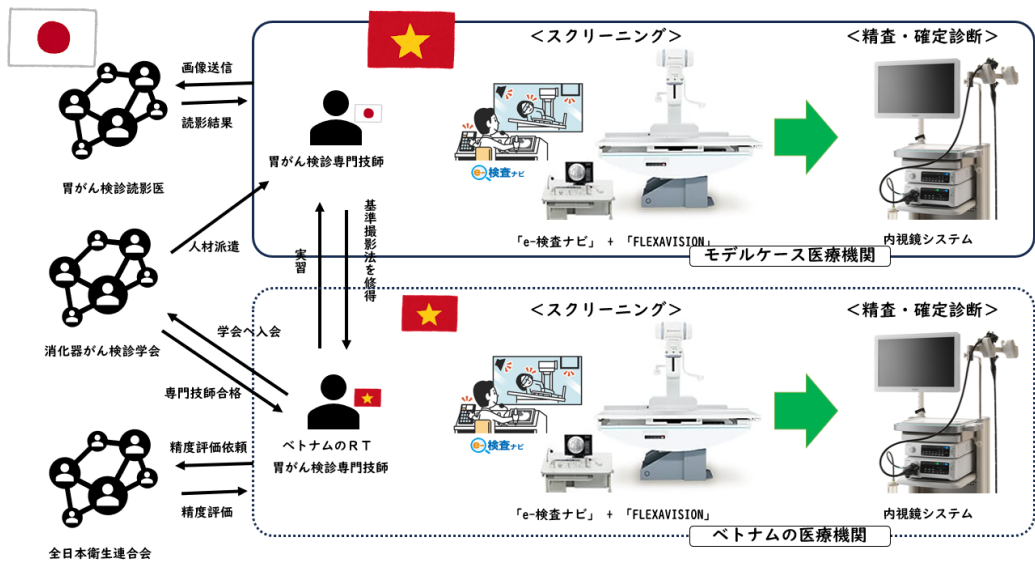


図 13 日本式対策型胃がん検診(胃部X線)のベトナムへの普及概要図

その質が高い胃部X線検査の方法をベトナムの診療放射線技師もできるように、ベトナム診療放射線技師会と連携して技術共有の仕組み

医師を頂点とした「ピラミッド型」 患者を中心とした「チーム医療」

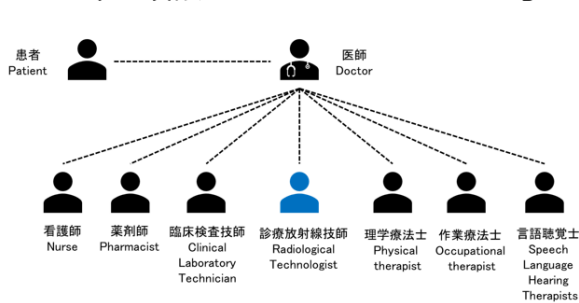


図 14 ピラミッド型

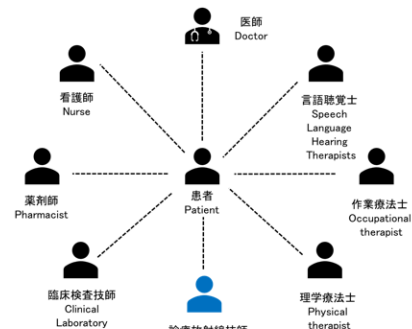


図 15 チーム医療

を構築する。そして、日本式胃部X線検査の知識と技術をベトナムの診療放射線技師へ共有する場所として教育体制も確立することで、ベトナムの診療放射線技師が日本式胃部X線検査を行えるようになれば、ベトナムの診療放射線技師の専門性が高まる。そうすることで、ベトナムの診療放射線技師の存在意義が高まり、医師を頂点としたピラミッド型の一員ではなく、日本と同様に患者を中心としたチーム医療への発展にも繋がると考える。

日本の胃がん検診におけるX線検査は、X線装置等の進化とともに撮影技術も進化してきた。受診者が安心して納得できる胃がんX線検査を実施するには、我が国のすべての地域、全ての検診施設で精度が安定した検査を提供することが大切である。それには、胃がんの発見率が高く、また不必要な精密検査を少なくできる撮影法が必要となる。そうして日本では「胃がんX線検診の基準撮影法」があり [15]胃がん検診専門技師の認定制度もある。このように、日本においては胃部X線検査における撮影法が確立され、その検査精度を維持する仕組みも確立されている。だからこそ、「胃がんX線検診の基準撮影法」対応したe-検査ナビシリーズを利用することでベトナムへ日本式の胃がん検診（胃部X線検査）を質も保ちつつ普及させることができると考える。

ベトナム診療放射線技師会の設立は、滋賀県放射線技師会が取組んだ JICA 草の根技術協力事業と繋がっている [16]。

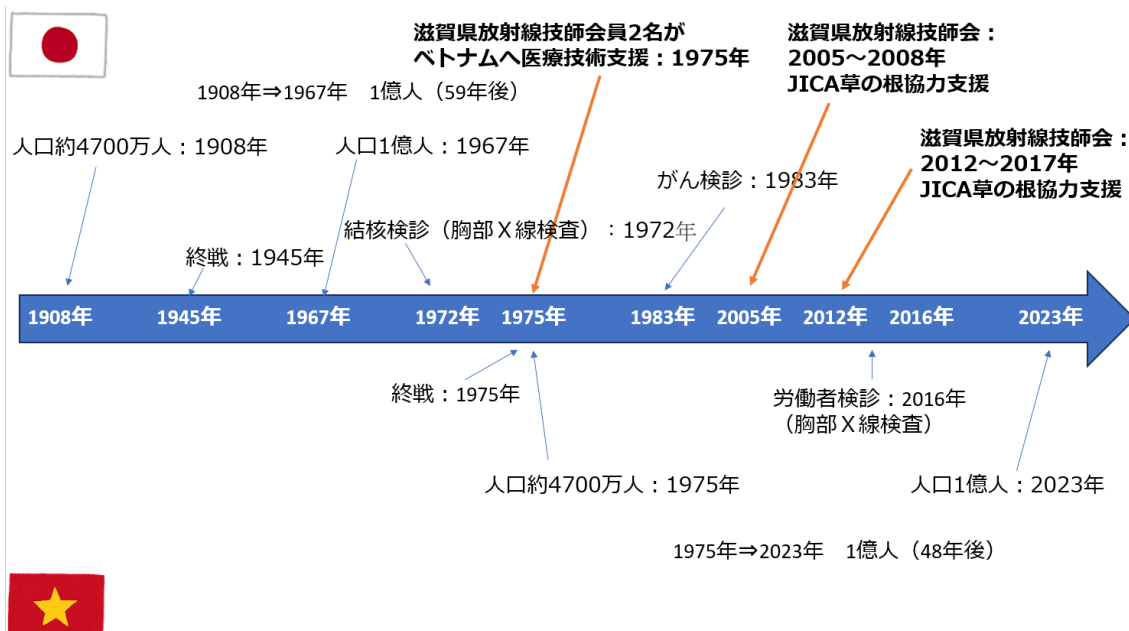
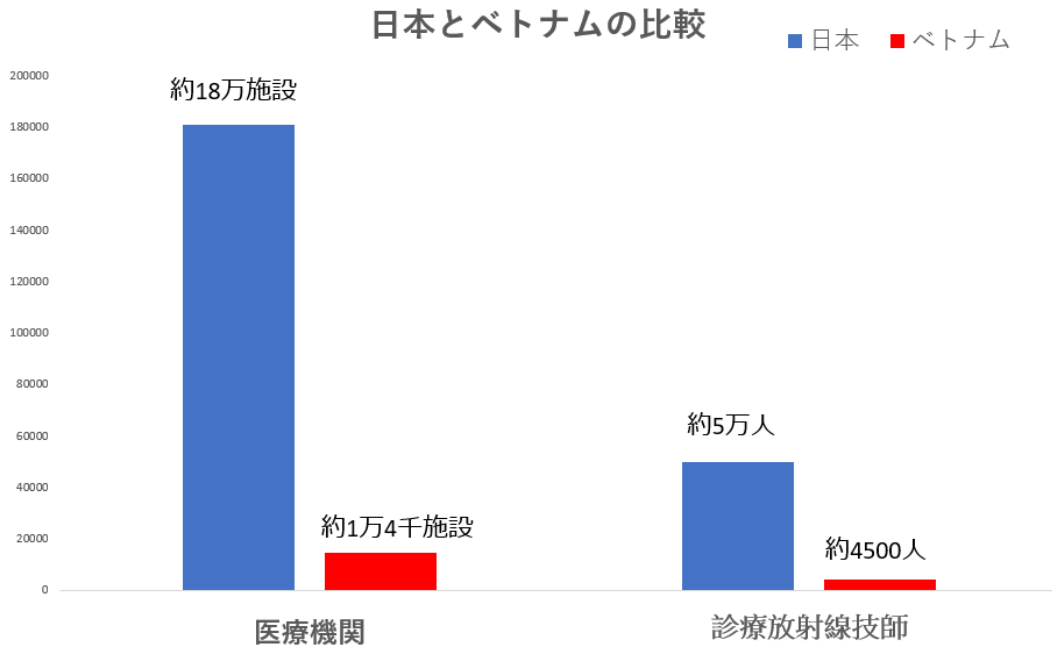


図 16 X線検査に関する日本とベトナムの歴史

日本の診療放射線技師の数が約 5 万人ということからすると、約 1 億人というベトナムの人口に対するベトナムの診療放射線技師の数が

4500人というのは、まだまだ少ない。だが診療放射線技師会の入会率は日本が60%に対しベトナムは90%と組織力が高い。しかも、ASEAN（東南アジア諸国連合）の国際学会を主催するなどの行動力も高いこ



※渡航調査したベトナムの医療機関：24/約1万4千施設＝0.17%

図 17 日本とベトナムにおける医療機関数と診療放射線技師数の比較
とからも、今後ますますの存在感は高まってくると思われる。

日本だからこそ進化してきた日本式対策型胃がん検診(胃部X線)をベトナムで普及させることは、ベトナムの方々をはじめ、ベトナムで暮らす邦人の命も救うとともに、日越の更なる関係強化にも有用と考える。

<実施体制>

- ・装置メーカー：島津製作所、富士フイルム
- ・販売協力先：島津ベトナム、富士通ベトナム、富士フイルムベトナム、CLOVER PLUS、アルコファ、JVC
- ・検査技術協力：日本消化器がん検診学会。日本消化器画像診断情報研究会。全日本衛生連合会。東京都予防医学協会。神奈川県予防医学協会。こころとからだ元氣プラザ。東京都がん検診センター。国立がん研究センター。国立国際医療研究センター。
- ・読影診断協力：日本消化器がん検診学会。東京都予防医学協会。神奈川県予防医学協会。こころとからだ元氣プラザ。東京都がん検診セン

ター。国立がん研究センター。国立国際医療研究センター。

- ・ベトナムの診療放射線技師との連携：ベトナム診療放射線技師会（VART）。滋賀県放射線技師会。日本診療放射線技師会。

6.3 事業化に向けたスケジュール

＜初期（～1年）＞

- ・実施体制の構築

・ODA等を用いてモデルケースとなる場所を1か所つくる（中央直轄市：ホーチミン）

・モデルケースの医療機関で胃部X線検査の方法をベトナムの診療放射線技師へ共有

＜中期（～3年）＞

- ・ベトナムにおける公益事業等を活用して、ベトナム全土に展開

・中央直轄市（5都市：首都ハノイ、ホーチミン、ハイフォン、ダナン、カントー）

＜長期（～5年）＞

- ・省（58省）毎に拠点

- ・全国774市町毎に拠点

6.4 事業化の条件・課題・リスク

事業化の条件には下記があげられる。

- ・モデルケースの確立（ODA事業）

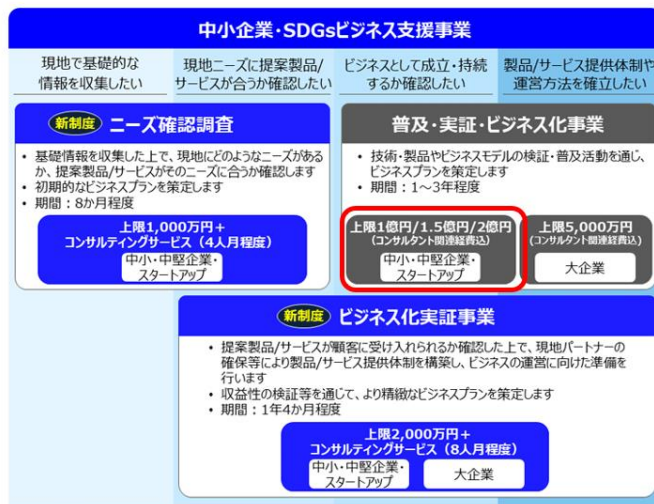
・胃がん検診(胃部X線検査)に関わる複数のプロフェッショナルの協力が必要

- ・ベトナムの診療放射線技師が共感するか

・大きなリスクはない。日本で確立された資源（胃がん検診の仕組み全体）をベトナムでも活用する。

ODA 事業によるモデルケースの確立については、例えば大きく2つある。一つは、JICAの「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」における「普及・実証・ビジネス化事業」を活用する。

<ODA等>



https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/activities/sme/index.html

図 18 JICAの「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」

もう一つは、現在行われている「ベトナム国国立がん病院機材整備計画準備調査」の内容にある機材等の「X線検査装置」にe-検査ナビシリーズも含むことでモデルケースをつくることである。

<ODA等>

2023年1月版

入札説明書

【一般競争入札（総合評価落札方式・ランサム型）】

業務名称：ベトナム国国立がん病院機材整備計画準備調査
（一般競争入札（総合評価落札方式・ランサム型））

調達管理番号：23a00044

【内容構成】

- 第1章 入札の手続き
- 第2章 特記仕様書
- 第3章 技術提案書作成要領

本説明書は、「独立行政法人国際協力機構（以下、JICAという）」が、民間コンサルタント等に実施を委託しようとする業務について、当該業務の内容及び委託先を選定する方法について説明したものです。

本件業務の発注においては、競争参加者が提出する技術提案書に基づき、その企画、技術の提案、競争参加者の能力等を総合的に評価した技術評価点と、同じく競争参加者が提出する入札書に記載された入札金額に基づいた価格評価点との総合点により落札者を決定することにより、JICAにとって最も有利な契約相手方を選定する入札方式を採用します。競争参加者には、この説明書及び貸与された資料に基づき、本件業務に係る技術提案書及び入札書の提出を求めます。

2023年4月5日
独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部

- 第3条 事業の概要**
- (1) 事業の目的
本事業は、ベトナムのがん予防・治療ネットワークの拠点病院である国立がん病院において、医療機材整備を行うことにより、国立がん病院及び北部、中部地域における医療サービスの質向上に寄与するものである。
- (2) 事業の内容
- 機材等の内容：
現時点で想定される機材は以下の通り。本業務で対象医療施設の状態を調査した上で決定する。
PET/CTシステム、CT撮影装置、MRI撮影装置、**X線検査装置**、マンモグラフィ、超音波検査装置、内視鏡検査装置等。
 - コンサルティングサービス/ソフトコンポーネントの内容：
詳細設計、入札補助、調達監視、調達機材の運営・維持管理に係る研修等。
- (3) 事業の対象地域（サイト）
ハノイ市（人口約825万人）
- (4) 事業の受益者（ターゲットグループ）
北部・中部地域の住民（人口約61百万人）
- (5) 事業の実施体制
- 事業実施機関/実施体制：
保健省（Ministry of Health）
 - 他機関との連携・役割分担：
国立がん病院は、本邦国立がん研究センターと2018年に MOU を締結し、静岡がんセンターと提携している。内視鏡技術等に関する技術指導やオンラインセミナーなど活発に交流している。これらは、診断・治療体制を強化し、医療サービスアクセス向上を目指す本事業との相乗効果が期待できる。
 - 運営/維持管理体制：
運営/維持管理の実施体制や予算措置等の詳細は本業務にて確認する。機材の維持管理は、国立がん病院の医療資機材部が担当することを想定。

https://www2.jica.go.jp/ja/announce/pdf/20230405_235044_1_01.pdf

図 19 「ベトナム国国立がん病院機材整備計画準備調査」

この日本式対策型胃がん検診(胃部X線)をベトナムで普及させることについて、実施体制に必要な方々と随時意見交換を進めており、良好な反応を得ている。

具体的には、装置メーカーの島津製作所や富士フィルムの海外部門担当者。販売協力先候補として島津ベトナム、富士フィルムベトナムの現地担当者。検査技術協力の東京都予防医学協会、こころとからだ元氣プラザ、東京都がん検診センターの診療放射線技師。ベトナムの診療放射線技師との連携においては、ベトナム診療放射線技師会(VART)、滋賀県放射線技師会、日本診療放射線技師会の方々である。

モデルケースとなる場所や医療機関については、今回我々が作成した「ハノイとホーチミンにおける健康診断を行っている医療機関のリスト」から選定したり ODA 事業の内容にあわせて医療機関が選定されることになると考えている。

<参考文献>

- [1] ベトナム・日本式医療普及推進コンソーシアム, “平成 26 年度 医療機器・サービス国際化推進事業 ベトナム・日本式健診センター事業報告書,” 経済産業省, 2015.
- [2] 平成 26 年版 厚生労働白書, “第 1 章 我が国における健康をめぐる施策の変遷,” 厚生労働省, 2014.
- [3] 経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 国際展開推進室, “ヘルスケア産業_医療の国際展開_日本の医療技術・サービスの国際展開 支援 (アウトバウンド) https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/iryuu/outbound/index.html,” 経済産業省, 2023.
- [4] 経済産業省 医療国際展開カントリーレポート, “新興国等のヘルスケア市場環境に関する基本情報 ベトナム編,” 経済産業省, 2022.
- [5] 日本貿易振興機構 (JETRO) , “ベトナム 概況・基本統計 https://www.jetro.go.jp/world/asia/vn/basic_01.html,” JETRO, 2023.
- [6] 外務省領事局政策課, “海外在留邦人数調査統計,” 外務省, 2022.
- [7] 宮田充, “博士論文 聴覚障害者向けの胃がん検診における胃部 X 線検査

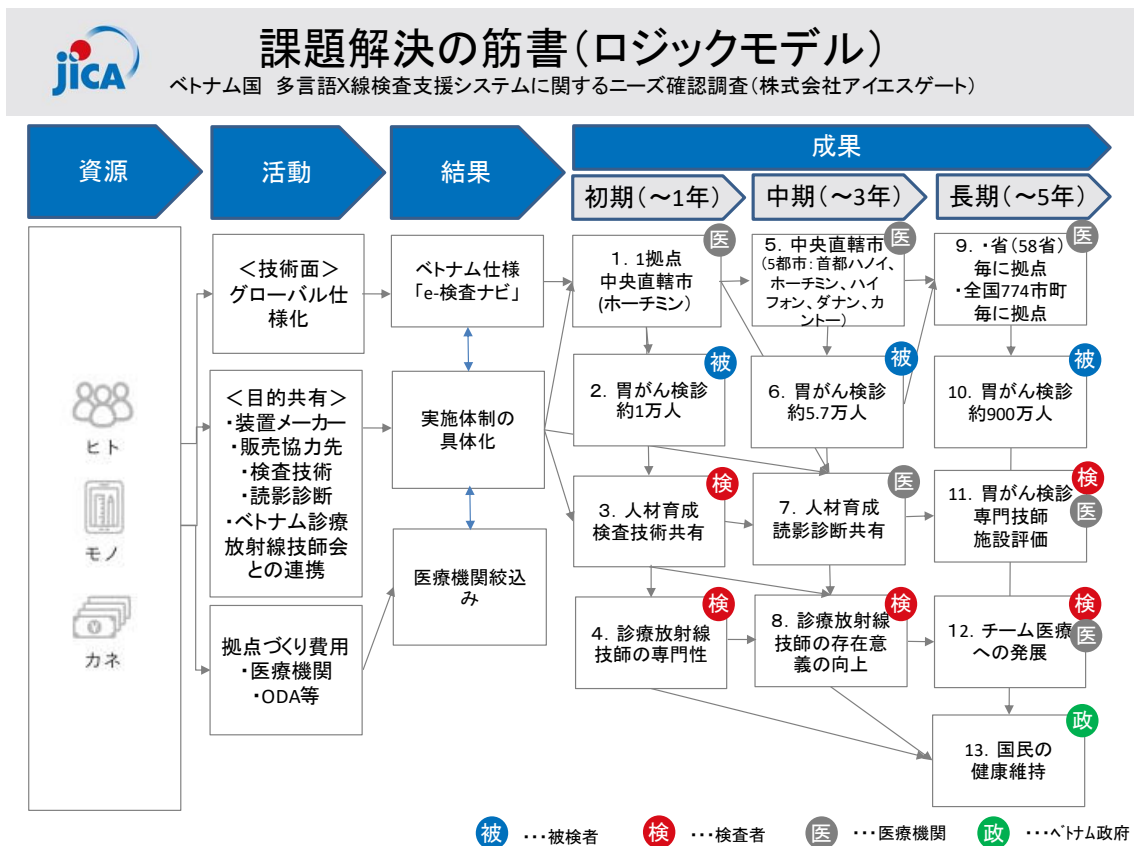
- 支援システムに関する研究,” 九州工業大学, 2021.
- [8] 経済産業省 ベトナムにおける健診システム有料サービス化コンソーシアム, “ベトナムにおける健診システム有料サービス化プロジェクト報告書,” 経済産業省, 2021.
- [9] Globocan 2020 International Agency for Research on Cancer 2023, “Estimated age-standardized incidence and mortality rates (World) in 2020, both sexes, all ages (excl. NMSC),” World Health Organization (WHO), 2023.
- [10] 国立がん研究センター がん予防・研究センター, “有効性評価に基づく胃がん検診ガイドライン 2014 年度版,” 国立がん研究センター, 2015.
- [11] 山岡吉生, “ピロリ菌感染の分子疫学,” 特定非営利活動法人 日本胃がん予知・診断・治療研究機構, 2011.
- [12] 外務省 ホーム ページ, “世界の医療事情 ベトナム <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/asia/viet.html>,” 外務省, 2022.
- [13] 島津製作所, “Story of Remote-controlled Fluoroscopy System Pioneer. Milestones of Shimadzu Remote R/F system. <https://www.shimadzu.com/med/remote60.html>,” 2021.
- [14] 小田なら (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科), “南ベトナム (ベトナム共和国) における伝統医学の制度化— 華僑・華人との関わりに着目して —,” 東南アジア研究 53 巻 2 号, 2016.
- [15] NPO 法人日本消化器がん検診精度管理評価機構, “胃がん X 線検診 新しい基準撮影法マニュアル テキスト 改訂版,” NPO 法人日本消化器がん検診精度管理評価機構, 2019.
- [16] 門前一, “滋賀県放射線技師会における JICA「草の根技術協力事業」第 3 報,” 島津製作所 MEDICAL NOW No.63, 2008.
- [17] 厚生労働省 政策統括官付参事官付行政報告統計室, “令和 3 年度地域保健・健康増進事業報告の概況,” 厚生労働省, 2023.

II. ロジックモデル

事業目標：

ベトナムの胃癌死亡率減少のために、日本式の対策型胃癌検診における胃部X線検査をベトナムで普及させる（全国774市町毎に拠点）

裨益者	裨益の種類	裨益者の種類	ロジックモデル上の表現
がん検診対象者（被検者）	直接	個人	被
検査者（診療放射線技師）	直接	個人	検
がん検診実施医療機関	直接	組織	医
自治体（ベトナム政府）	間接	組織	政



Ⅲ.添付資料

- ・ハノイにおける健康診断を行っている医療機関のリスト（84 施設）
- ・ホーチミンにおける健康診断を行っている医療機関のリスト（161 施設）

ハノイにおける健康診断を行っている医療機関のリスト（84施設）

No.	施設名(ベトナム語)	施設名(日本語訳)	セクター	分類		●保健省リスト	●ハノイ 保健局リスト	●外国人 指定医療機関	渡航調査 ●訪問先 ○外観確認	●JCI認証施設	●ベトナム保健所 中央級病院
1	BV Nhiệt Đới Trung ương	中央熱帯病院	公立	中央管轄	専門病院	●			○		●
2	BV Phổi Trung ương	国立肺中央病院	公立	中央管轄	専門病院	●		●			●
3	Bệnh viện E	E病院	公立	中央管轄	総合病院	●		●			●
4	Bệnh viện Hữu Nghị	友好病院	公立	中央管轄	総合病院	●					●
5	Bệnh viện K	K病院	公立	中央管轄	専門病院	●					●
6	Bệnh viện chăm cứu TW		公立	中央管轄	伝統療法病院	●					
7	Viện sức khoẻ nghề nghiệp và môi trường	職業健康・環境研究所	公立	その他（研究院）	研究院	●		●			
8	Bệnh viện Hữu Nghị Việt Đức	ベトドク友好病院	公立	中央管轄	総合病院	●					●
9	BVĐK huyện Ba Vì		公立	郡管轄	総合病院		●				
10	BVĐK Bắc Thăng Long		公立	郡管轄	総合病院		●				
11	BVĐK huyện Đan Phượng		公立	郡管轄	総合病院		●				
12	BVĐK Đức Giang	ドックザン総合病院	公立	郡管轄	総合病院		●	●			
13	BVĐK Hà Đông	ハードン総合病院	公立	郡管轄	総合病院		●	●			
14	BVĐK huyện Mê Linh		公立	郡管轄	総合病院		●				
15	BVĐK Sơn Tây		公立	郡管轄	総合病院		●				
16	BVĐK huyện Thạch Thất		公立	郡管轄	総合病院		●				
17	BVĐK Thanh Nhân		公立	省・市管轄	総合病院		●				
18	BVĐK Thanh Trì		公立	郡管轄	総合病院		●				
19	BỆNH VIỆN HỮU NGHỊ VIỆT NAM CU BA		公立	省・市管轄	専門病院		●				
20	BVĐK Xanh Pôn	サインボン総合病院	公立	ハイレベル (ハノイ市選定)	総合病院		●	●			
21	BVĐK YHCT Hà Nội	ハノイ伝統医療総合病院	公立	省・市管轄	伝統療法病院		●	●			
22	BV YHCT Hà Đông	ハードン伝統医療病院	公立	郡管轄	伝統療法病院		●	●			
23	BVĐK Hòa Nhài		公立	郡管轄	総合病院		●				
24	BVĐK Đống Đa	ドンダー総合病院	公立	郡管轄	総合病院		●	●			
25	BVĐK Đông Anh		公立	郡管轄	総合病院		●				
26	BVĐK huyện Quốc Oai		公立	郡管轄	総合病院		●				
27	BVĐK Văn Đình		公立	郡管轄	総合病院		●				
28	BVĐK huyện Thường Tín		公立	郡管轄	総合病院		●				
29	BVĐK huyện Chương Mỹ		公立	郡管轄	総合病院		●				
30	BVĐK Sóc Sơn		公立	郡管轄	総合病院		●				
31	PKĐK Yên Hòa trực thuộc Trung tâm Y tế Cầu Giấy		公立	その他	ポリクリニック		●				
32	BVĐK huyện Gia Lâm		公立	郡管轄	総合病院		●				
33	BVĐK huyện Hoài Đức		公立	郡管轄	総合病院		●				
34	BVĐK huyện Phú Xuyên		公立	郡管轄	総合病院		●				
35	PKĐK trực thuộc BV Tim HN - cơ sở 2		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				

36	PKDK Mai Hương trực thuộc Trung tâm Y tế Hai Bà Trưng		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
37	PKDK 107 Tôn Đức Thắng trực thuộc TTYT quận Đống Đa		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
38	PK Đa khoa Ngãi Cầu trực thuộc TTYT huyện Hoài Đức		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
39	Trung tâm bác sĩ gia đình trực thuộc Trung tâm Y tế quận Hoàn Kiếm		公立	地域管轄	ヘルセンター		●				
40	Bệnh viện Phục hồi chức năng Trung ương	中央リハビリテーション病院	公立	中央管轄	リハビリテーション病院		●				●
41	PKDK Bà Triệu trực thuộc Trung tâm Y tế Hai Bà Trưng		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
42	PKDK Hòa Thạch trực thuộc Trung tâm Y tế Quốc Oai		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
43	PKDK Tân Lĩnh trực thuộc Trung tâm Y tế Ba Vì		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
44	BVDK huyện Mỹ Đức		公立	郡管轄	総合病院		●				
45	PKDK Liên Hồng trực thuộc Trung tâm Y tế huyện Đan Phượng.		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
46	BVDK Quốc tế Thu Cúc	トゥークック国立	民間		総合病院		●	●	○		
47	BVDK Mediatec	メドラテック総合病院	民間		総合病院		●	●	●		
48	BVDK Tràng An	チャインアン総合病院	民間		総合病院		●	●			
49	BVDK Quốc tế Vinmec	ビンメック国際総合病院	民間		総合病院		●	●	○	●	
50	BVDK Việt Pháp	フレンチホスピタルハノイ	民間		総合病院		●		●		
51	BVDK Hồng Ngọc	ホンゴック総合病院	民間		総合病院		●	●			
52	BVDK Thăng Long	タンロン総合病院	民間		総合病院		●	●			
53	BVDK An Việt trực thuộc Công ty TNHH An Việt Thăng Long		民間		総合病院		●				
54	BV Đông Đô	ドンド病院	民間		総合病院		●	●			
55	BKDK Bắc Hà	バックハー総合病院	民間		総合病院		●	●			
56	PKDK Nguyễn Trọng Thọ		民間		ポリクリニック		●				
57	PKDK Minh Ngọc trực thuộc Công ty cổ phần phát triển kỹ thuật y học Minh Ngọc		民間		ポリクリニック		●				
58	PKDK Medelab trực thuộc Công ty TNHH Medelab Việt Nam		民間		ポリクリニック		●				
59	PKDK Quảng Tây thuộc Chi nhánh Công ty Cổ phần Quảng Tây		民間		ポリクリニック		●				
60	PKDK trực thuộc Công ty TNHH Y tế Hoàng Ngân		民間		ポリクリニック		●				
61	PKDK Hồng Ngọc 2 trực thuộc Công ty TNHH Y tế Hồng Ngọc		民間		ポリクリニック		●				
62	PKDK trực thuộc Công ty TNHH phòng khám gia đình Hà Nội		民間		ポリクリニック		●				
63	PKDK 16A Hà Đông	ハードン16A 総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●			
64	PKDK Công ty Cổ phần Y tế 7A Quang Vinh		民間		ポリクリニック		●				
65	PKDK Dr Bình TeleClinic trực thuộc Công ty TNHH giải pháp E2E		民間		ポリクリニック		●				
66	PKDK VIP 12		民間		ポリクリニック		●				
67	PKDK Elise trực thuộc Công ty Cổ phần Y tế Phú Hưng		民間		ポリクリニック		●				
68	PKDK VietSing trực thuộc Công ty cổ phần Y học Rang Đông		民間		ポリクリニック		●				
69	PKDK YKAO trực thuộc Công ty Cổ phần BVDK Việt Anh		民間		ポリクリニック		●				
70	PKDK YecXanh trực thuộc Công ty Cổ phần dịch vụ giáo dục và Y tế Hà Văn		民間		ポリクリニック		●				
71	PKDK tư nhân Vietlife - MRI trực thuộc Công ty Cổ phần Cẩm Hà		民間		ポリクリニック		●				
72	PKDK Việt Hàn 1 trực thuộc Công ty Cổ phần Công nghệ Y học Hồng Đức		民間		ポリクリニック		●				
73	PKDK Công ty CP trung tâm bác sĩ gia đình HN		民間		ポリクリニック		●				
74	PKDK Quốc tế Thanh Chân quận Cầu Giấy, Hà Nội	ハノイ市カウサイ区タインチャン総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●			

75	PKDK Sakura trực thuộc công ty TNHH liên kết y tế Nhật Việt	さくらクリニック	民間		ポリクリニック (日系)		●		●		
76	BV Đa khoa Phương Đông	フオンドン総合病院	民間		総合病院		●		●		
77	Phòng khám đa khoa Quốc tế Thu Cúc trực thuộc Chi nhánh Công ty Cổ phần Y khoa & Thẩm mỹ Thu Cúc	トゥークック国際総合医療クリニック - 株式会社 医科・タムミートワークック	民間		ポリクリニック		●		●		
78	Bệnh viện Quốc tế Do Life		民間		総合病院		●				
79	Phòng khám đa khoa MEDLATEC Thanh Xuân - trực thuộc Công ty TNHH MEDLATEC Thanh Xuân.		民間		ポリクリニック		●				
80	Phòng khám đa khoa Việt Hàn trực thuộc Công ty Cổ phần Công nghệ y học Hồng Đức		民間		ポリクリニック		●				
81	Phòng khám đa khoa An Bình trực thuộc Công ty Cổ phần Y dược Tâm An Bình		民間		ポリクリニック		●				
82	Phòng khám đa khoa Minh Tâm trực thuộc Công ty cổ phần đầu tư và phát triển công nghệ cao Y dược Minh Tâm		民間		ポリクリニック		●				
83	Phòng khám đa khoa MEDLATEC Tây Hồ trực thuộc Công ty TNHH MEDLATEC Tây Hồ		民間		ポリクリニック		●				
84	Phòng khám đa khoa Thu Cúc - Chi nhánh Công ty cổ phần Y khoa và Thẩm mỹ Thu Cúc		民間		ポリクリニック		●				

※ポリクリニックは、総合クリニックを意味します。

ホーチミンにおける健康診断を行っている医療機関のリスト（161施設）

No.	施設名(ベトナム語)	施設名(日本語訳)	セクター	分類		●保健省リスト	●ホーチミン保健局リスト	●外国人指定医療機関	渡航調査 ●訪問先 ○外観確認	●JCI認証施設	●ベトナム保健所中央級病院
1	Công ty cổ phần Y Việt - Phòng khám Bệnh viện Đại học Y Dược 1	ベトナム医療株式会社 - 医科薬科大学病院クリニック	官民	その他	ポリクリニック		●	●			
2	Phòng khám đa khoa thuộc Trường đại học Y khoa Phạm Ngọc Thạch	ファム・ゴック・タック医科大学総合クリニック	公立	その他	ポリクリニック（大学クリニック）	●	●	●			
3	Bệnh viện Quân Dân Miền Đông		公立	その他（国防省管轄）	総合病院		●				
4	Viện y tế công cộng TP HCM	ホーチミン市公衆衛生研究所	公立	その他（研究院）	研究院	●		●			
5	Bệnh viện Nhi Đồng 1	小児科病院 1	公立	ハイレベル（ホーチミン市選定）	専門病院（小児）		●		○		
6	BV Đại học Y dược TP Hồ Chí Minh- Cơ sở 1	ホーチミン医科薬科大学病院 ベース 1	公立	ハイレベル（保健省選定）	総合病院（大学病院）	●	●		●		
7	BV Đại học Y dược TP Hồ Chí Minh- Cơ sở 2		公立	ハイレベル（保健省選定）	総合病院（大学病院）	●					
8	BV Đại học Y dược TP Hồ Chí Minh- Cơ sở 3		公立	ハイレベル（保健省選定）	総合病院（大学病院）	●					
9	Bệnh viện Quận 1		公立	郡管轄	総合病院		●				
10	Trung tâm Y tế quận 1 - Cơ sở 1		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
11	Trung tâm Y tế Quận 3		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
12	Trung tâm Y tế Quận 4 - Cơ sở 2		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
13	Bệnh viện Quận 4		公立	郡管轄	総合病院		●				
14	Trung tâm Y tế Quận 5		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
15	Bệnh viện Quận 6		公立	郡管轄	総合病院		●				
16	Trung tâm Y tế Quận 6		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
17	Bệnh viện Quận 7		公立	郡管轄	総合病院		●				
18	Bệnh viện Quận 8		公立	郡管轄	総合病院		●				
19	Trung tâm Y tế Quận 10		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
20	Bệnh viện Quận 11		公立	郡管轄	総合病院		●				
21	Bệnh viện Quận 12		公立	郡管轄	総合病院		●				

22	Bệnh viện huyện Bình Chánh		公立	郡管轄	総合病院		●				
23	Bệnh viện quận Bình Tân		公立	郡管轄	総合病院		●				
24	Bệnh viện quận Bình Thạnh	ピントゥアン区病院	公立	郡管轄	総合病院		●	●			
25	Trung tâm Y tế Huyện Cần Giờ		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
26	Bệnh viện huyện Củ Chi		公立	郡管轄	総合病院		●				
27	Bệnh viện quận Gò Vấp		公立	郡管轄	総合病院		●				
28	Bệnh viện huyện Nhà Bè		公立	郡管轄	総合病院		●				
29	Trung tâm Y tế Quận Phú Nhuận - Cơ sở 1		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
30	Bệnh viện quận Phú Nhuận		公立	郡管轄	総合病院		●				
31	Trung tâm Y tế Quận Tân Bình - Cơ sở 1		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
32	Bệnh viện quận Tân Bình		公立	郡管轄	総合病院		●				
33	Trung tâm Y tế quận Tân Phú - Cơ sở 1		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
34	Bệnh viện quận Tân Phú		公立	郡管轄	総合病院		●				
35	Bệnh viện Lê Văn Thịnh		公立	郡管轄	総合病院		●				
36	Bệnh viện Lê Văn Việt		公立	郡管轄	総合病院		●				
37	Trung tâm y tế Thành phố Thủ Đức		公立	郡管轄	ヘルスセンター		●				
38	Bệnh viện thành phố Thủ Đức	トゥードック市病院	公立	郡管轄	総合病院		●	●			
39	Bệnh viện Đa khoa Sài Gòn	サイゴン総合病院	公立	省・市管轄	総合病院		●	●			
40	Bệnh viện Nhi đồng 2		公立	省・市管轄	専門病院（小児）		●				
41	Bệnh viện An Bình		公立	省・市管轄	総合病院		●				
42	Bệnh viện Nguyễn Trãi		公立	省・市管轄	総合病院		●				
43	Bệnh viện Nguyễn Tri Phương	グエンチーフン病院	公立	省・市管轄	総合病院		●	●			
44	Bệnh viện Điều dưỡng – Phục hồi chức năng – Điều trị bệnh nghề nghiệp		公立	省・市管轄	リハビリテーション病院		●				

45	Bệnh viện Trung Vương	チュンブオン病院	公立	省・市管轄	総合病院		●	●			
46	Bệnh viện Nhân Dân 115	115人民病院	公立	省・市管轄	総合病院		●	●			
47	Bệnh viện Nhi Đồng Thành phố		公立	省・市管轄	専門病院（小児）		●				
48	Bệnh viện Nhân dân Gia Định	人民家族病院	公立	省・市管轄	総合病院		●	●			
49	Bệnh viện đa khoa khu vực Củ Chi		公立	省・市管轄	総合病院		●				
50	Bệnh viện đa khoa khu vực Hóc Môn		公立	省・市管轄	総合病院		●				
51	Bệnh viện đa khoa Khu vực Thủ Đức		公立	省・市管轄	総合病院		●				
52	Phòng khám đa khoa thuộc Trung tâm y tế Quận 7		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
53	Phòng khám đa khoa thuộc Trung tâm Y tế Quận 11		公立	地域管轄	ヘルスセンター		●				
54	Phòng khám đa khoa thuộc Khoa khám bệnh Trung tâm Y tế Quận Bình Thạnh		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
55	Phòng khám đa khoa Nguyễn Thái Sơn thuộc khoa Khám bệnh Trung tâm Y tế quận Gò Vấp		公立	地域管轄	ポリクリニック		●				
56	BV Thống Nhất	トンニャット（統一）病院	公立	中央管轄	総合病院	●					●
57	Bệnh viện Đa khoa quốc tế Vinmec Central Park	ビンメック セントラルパーク 国際総合病院	民間	その他	総合病院		●	●	●	●	
58	Bệnh viện Ngoại Sante		民間	その他	総合病院		●				
59	Phòng khám đa khoa quốc tế Columbia Asia-Sài Gòn thuộc Công ty TNHH Columbia Asia	コロンビア アジア インターナショナル クリニック サイゴン	民間		ポリクリニック		●	●	○		
60	Phòng khám đa khoa (thuộc Công ty Cổ phần phòng khám đa khoa Việt Gia)		民間		ポリクリニック		●				
61	Phòng khám đa khoa thuộc Phòng khám Careplus Quận 1 - Chi nhánh Công ty TNHH Cityclinic Việt Nam		民間		ポリクリニック		●				
62	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh Công ty TNHH phòng khám đa khoa Quốc Tế Sài Gòn		民間		ポリクリニック		●				
63	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH DYM Medical Center Việt Nam	DYMメディカルセンター ホーチミン	民間		ポリクリニック		●	●			
64	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh Công ty Cổ phần Đầu tư 3H - Phòng khám đa khoa Quốc tế Yersin	イエルシン国際総合クリニック	民間		ポリクリニック		●		●		
65	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Vigor Health	ヴィガー ヘルスクリニック	民間		ポリクリニック		●	●			
66	Phòng khám đa khoa thuộc chi nhánh Công ty TNHH phòng khám đa khoa Sài Gòn - Trung tâm khám bệnh số 2		民間		ポリクリニック		●				
67	Phòng khám đa khoa Raffles Medical thuộc Chi nhánh Công ty TNHH Sức khỏe trọn đời tại TP. Hồ Chí Minh	ラッフルズメディカル ホーチミン	民間		ポリクリニック		●	●			

68	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh 3 Công ty TNHH Chất lượng cuộc sống Kim Cương- Trung tâm đa khoa Diamond		民間		ポリクリニック		●				
69	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh Công ty cổ phần sữa Việt Nam - Phòng khám đa khoa An Khang		民間		ポリクリニック		●				
70	Phòng khám đa khoa DHA Healthcare thuộc Công ty Cổ phần Y tế DHA		民間		ポリクリニック		●				
71	Phòng khám đa khoa thuộc Trung tâm Y khoa Chuyên sâu Quốc tế Bernard - Chi nhánh Công ty Cổ phần Bệnh viện Quốc tế Bernard 1	バーナード国際専門総合医療センタークリニク - 株式会社バーナード国際病院 分院1	民間		ポリクリニック		●	●			
72	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Monaco Healthcare		民間		ポリクリニック		●				
73	Phòng khám đa khoa đại học Nguyễn Tất Thành thuộc Công ty cổ phần Dệt may Sài Gòn		民間		ポリクリニック		●				
74	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Y khoa Quốc tế An Hào		民間		ポリクリニック		●				
75	Phòng khám đa khoa thuộc Doanh nghiệp tư nhân Phòng khám đa khoa Hồng Lạc		民間		ポリクリニック		●				
76	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Trung tâm Y khoa Hoàng Khang	ホアンカイン医療センター総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●			
77	Bệnh viện FV	FV病院	民間		総合病院 (外資系)		●	●	●	●	
78	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Sky		民間		ポリクリニック		●				
79	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh 1 - Công ty TNHH Trung tâm Y khoa Phước An		民間		ポリクリニック		●				
80	Phòng khám đa khoa thuộc công ty TNHH Phòng khám đa khoa Thái Hòa		民間		ポリクリニック		●				
81	Bệnh viện đa khoa Tân Hưng	タンフン総合病院	民間		総合病院		●	●			
82	Phòng khám đa khoa thuộc Phòng khám quốc tế Careplus - Chi nhánh Công ty TNHH City Clinic Việt Nam	ケアプラス国際総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●			
83	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Sài Gòn Tân Thuận		民間		ポリクリニック		●				
84	Phòng khám đa khoa Quốc tế Leancare thuộc công ty Cổ phần Giải pháp Chăm sóc sức khỏe Tâm hợp		民間		ポリクリニック		●				
85	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám Đa khoa Ngọc Minh		民間		ポリクリニック		●				
86	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Pháp Anh		民間		ポリクリニック		●				
87	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH y tế Hoà Hào	MEDICホアハオ医療センター	民間		ポリクリニック		●		○		
88	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh Công ty Cổ phần Đầu tư Khang Minh - Trung tâm Y khoa Kỳ Hòa		民間		ポリクリニック		●				
89	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Dịch vụ Đầu tư Saigon Healthcare		民間		ポリクリニック		●				
90	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Một thành viên Phòng khám đa khoa An Phúc		民間		ポリクリニック		●				

91	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH phòng khám đa khoa Quốc Tế Nhân Hậu	有限会社ニャンハウ国際総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●			
92	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh 2 đường Ba Tháng Hai - Công ty TNHH Trung tâm Y khoa Phước An	有限会社フォックアン医科センター ハイパーチュン通 第2総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●			
93	Bệnh viện đa khoa Vạn Hạnh	ヴァンハイン総合病院	民間		総合病院		●	●	●		
94	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Thuận Kiều		民間		ポリクリニック		●				
95	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Y tế Đại Phước	有限会社ダイフォック医療総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●			
96	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Bác sĩ Gia đình Phú Đức		民間		ポリクリニック		●				
97	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Đầu tư Y Dược 99		民間		ポリクリニック		●				
98	Bệnh viện Đa khoa Tâm Trí Sài Gòn		民間		総合病院		●				
99	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám Y Dược Hồng Phúc		民間		ポリクリニック		●				
100	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Sản Xuất Thương Mại Dịch vụ Riết Thân		民間		ポリクリニック		●				
101	Bệnh viện Đa khoa Hồng Đức II		民間		総合病院		●				
102	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Nova Healthcare Group - Địa điểm kinh doanh Phòng khám đa khoa Quốc tế Nova Medic Nguyễn Văn Trỗi		民間		ポリクリニック		●				
103	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Sài Gòn		民間		ポリクリニック		●				
104	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Thương mại và Dịch vụ Phòng khám đa khoa Nam Sài Gòn		民間		ポリクリニック		●				
105	Bệnh viện đa khoa Quốc tế Nam Sài Gòn		民間		総合病院		●				
106	Phòng khám đa khoa Quốc tế Timec thuộc Công ty Cổ phần Chăm sóc Y tế Quốc tế Tecco	Tecco国際医療株式会社 タイメック総合診療所	民間		ポリクリニック		●	●			
107	Bệnh viện đa khoa Quốc Anh		民間		総合病院		●				
108	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Phòng khám Đa khoa Thành An		民間		ポリクリニック		●				
109	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám Bảo An Khang		民間		ポリクリニック		●				
110	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Phước Linh		民間		ポリクリニック		●				
111	Bệnh viện Minh Anh		民間		総合病院		●				
112	Bệnh viện đa khoa Triều An		民間		総合病院		●				
113	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Khu Công Nghiệp Tân Tạo		民間		ポリクリニック		●				

114	Bệnh viện Quốc tế City	シティー インターナショナル病院	民間		総合病院		●	●			
115	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Một thành viên Đầu tư và Dịch vụ Việt Phước		民間		ポリクリニック		●				
116	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Việt Mỹ Sài Gòn		民間		ポリクリニック		●				
117	Bệnh viện Gia An 115	ザーアイン 115 病院	民間		総合病院		●	●			
118	Bệnh viện Ngoại Khoa Sante		民間		総合病院		●				
119	Phòng khám đa khoa thuộc Địa điểm Kinh doanh Công ty TNHH Văn Lang Healthcare Phòng khám đa khoa Văn Lang		民間		ポリクリニック		●				
120	Phòng khám đa khoa thuộc công ty TNHH Phòng khám đa khoa Jio Health		民間		ポリクリニック		●				
121	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty trách nhiệm hữu hạn Phòng khám Đa khoa Quốc tế Hàng Xanh		民間		ポリクリニック		●				
122	Phòng khám đa khoa (Phòng khám số 2) thuộc Công ty TNHH Phòng khám Gia đình Thành phố Hồ Chí Minh	有限会社ホーチミン市ファミリークリニック 2	民間		ポリクリニック		●	●			
123	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Phòng khám đa khoa Thiên Ý Củ Chi		民間		ポリクリニック		●				
124	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Y khoa Quốc tế Thiên Phúc		民間		ポリクリニック		●				
125	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Tân Quy		民間		ポリクリニック		●				
126	Bệnh viện đa khoa Xuyên Á	スイエン アー総合病院	民間		総合病院		●	●			
127	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH đầu tư y tế Trần Diệp Khanh		民間		ポリクリニック		●				
128	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Bắc Sài Gòn - VN Clinic		民間		ポリクリニック		●				
129	Bệnh viện Hồng Đức III	ホンドック病院 III	民間		総合病院		●	●			
130	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Chẩn đoán y khoa Tâm Phúc		民間		ポリクリニック		●				
131	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Phòng khám đa khoa Hữu Nghị		民間		ポリクリニック		●				
132	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Y Hoàng Anh Dũng		民間		ポリクリニック		●				
133	Phòng khám đa khoa Khánh Tâm – Công ty TNHH Y tế Thu An Khánh		民間		ポリクリニック		●				
134	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Dịch vụ Y tế và phòng khám đa khoa Tâm An		民間		ポリクリニック		●				
135	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Nhon Tâm		民間		ポリクリニック		●				
136	Bệnh viện Đa khoa An Sinh	アンシン総合病院	民間		総合病院		●	●			

137	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh 1 Công ty TNHH Trung tâm Y khoa Hợp Nhân		民間		ポリクリニック		●				
138	Bệnh viện Hoàn Mỹ Sài Gòn	ホアンミー サイゴン病院	民間		総合病院		●	●	○		
139	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh Công ty cổ phần Bệnh viện đa khoa Hoàn Mỹ Sài Gòn 0 PKDK Quốc tế Hoàn Mỹ		民間		ポリクリニック		●				
140	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH CITY CLINIC Việt Nam		民間		ポリクリニック		●				
141	Bệnh viện Đa khoa Tâm Anh	タムアイン総合病院	民間		総合病院		●	●	●		
142	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Quốc Tế Golden Healthcare		民間		ポリクリニック		●				
143	Phòng khám đa khoa Hoàn Mỹ Sài Gòn thuộc Chi nhánh Công ty Cổ phần bệnh viện đa khoa Hoàn Mỹ Sài Gòn	株式会社ホアンミー総合クリニック サイゴン分院	民間		ポリクリニック		●	●			
144	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Y khoa Hoàng Mỹ Sài Gòn		民間		ポリクリニック		●				
145	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH dịch vụ Y tế Gentical Lạc Long Quân		民間		ポリクリニック		●				
146	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Bệnh viện Quốc BERNARD 2	株式会社バーナード国際病院2-総合クリニック	民間		ポリクリニック		●	●	●		
147	Phòng khám đa khoa thuộc Sim Medical Center - Chi nhánh Công ty Cổ phần Sim Med		民間		ポリクリニック		●				
148	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Phòng khám đa khoa Hy Vọng		民間		ポリクリニック		●				
149	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh Công ty TNHH Bệnh viện Quốc tế Doctor Khoa		民間		ポリクリニック		●				
150	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Trung tâm Y khoa Thành Công		民間		ポリクリニック		●				
151	Phòng khám đa khoa Thuộc Công ty TNHH PKDK Quốc tế An Phú		民間		ポリクリニック		●				
152	Bệnh viện Quốc tế Mỹ	AIH国際総合病院 (American International Hospital)	民間		総合病院		●	●	●	●	
153	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Dịch vụ Y tế và Thương Mai Nhân Việt		民間		ポリクリニック		●				
154	Phòng khám đa khoa thuộc Chi nhánh I - Công ty TNHH Bệnh viện Đa Khoa Hoàn Hảo		民間		ポリクリニック		●				
155	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Bệnh viện Y Dược Sài Gòn		民間		ポリクリニック		●				
156	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Bệnh viện Khu Công Nghệ Cao		民間		ポリクリニック		●				
157	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Đa khoa Phước Sơn		民間		ポリクリニック		●				
158	Bệnh viện Đa khoa Quốc tế Hoàn Mỹ Thủ Đức		民間		総合病院		●				
159	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Bệnh viện Vạn Phúc Thủ Đức		民間		ポリクリニック		●				

160	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty TNHH Bệnh viện Quốc tế Queen		民間		ポリクリニック		●				
161	Phòng khám đa khoa thuộc Công ty Cổ phần Y khoa CHAC 2		民間		ポリクリニック		●				

※ポリクリニックは、総合クリニックを意味します。